

# 沖縄県立芸術大学附属研究所彙報

## I 研究業務状況

### (1) 二部門以上共通

1. 移動大学 [担当：芸術文化学部門、伝統工芸部門、伝統芸能部門]

a 平成21年度沖縄県立芸術大学教育研究支援資金「移動大学の実施に関する実践的研究」

プロジェクトリーダー：柳 悅州（附属研究所長）

「沖縄県立芸術大学移動大学国頭村奥大会」国頭村立奥小学校 2010年2月

21日

1. 絵画教室 講師：西村立子

2. 陶芸教室 講師：島袋常秀、田中章子

3. 粘土アニメ教室 講師：仲本 賢、又吉 浩

4. 織り遊び教室 講師：柳 悅州、廣田杏奈

5. 名作鑑賞教室 講師：喜屋武盛也

6. 琉球舞踊ワークショップ 講師：島袋君子

7. 三線ワークショップ 講師：比嘉康春

8. 琉球芸能公演 出演：沖縄県立芸術大学音楽学部琉球芸能専攻教員、学生

沖縄県立芸術大学スタッフ：波照間永吉、久万田晋、新崎康幸、上原幸枝、遠藤美奈

b 平成22年度沖縄県立芸術大学教育研究支援資金「移動大学の実施に関する実践的研究」・平成22年度平和芸術祭事業（社団法人沖縄県対米請求権事業協会主催）

プロジェクトリーダー：柳 悅州（附属研究所長）

「沖縄県立芸術大学移動大学 IN どうなん」与那国町立与那国小学校 2010年12月23日～26日

1. 野焼教室・土器作り教室 講師：島袋常秀、田中章子

2. 織り遊び教室 講師：柳 悅州、神谷あかね
  3. 織りひもと焼物を組み合せた小物作り教室 講師：柳 悅州、田中章子、  
神谷あかね
  4. 粘土アニメ教室 講師：仲本 賢、又吉 浩
  5. ポスターインデザイン教室 講師：松本由衣、石井明日香
  6. 声楽教室 講師：桑江律子、新垣寿賀子
  7. フルート教室 講師：高橋真知子
  8. 木管アンサンブル教室 講師：高橋真知子、浜元華織
  9. 三線教室 講師：比嘉康春、新垣俊道
  10. 琉球舞踊教室 講師：比嘉いずみ、比嘉一恵
  11. 空手教室 講師：佐久本嗣男、豊見城あずさ、清水由佳
  12. 芸術作品鑑賞教室 講師：久万田晋、尾形希和子
  13. ドゥナンシンカニ教室 講師：玉城 孝
  14. 空手道講話 講師：佐久本嗣男
  15. 西洋音楽コンサート 出演：高橋真知子、桑江律子、新垣寿賀子、  
浜元華織、久万田晋、水見拓磨
  16. 芸能公演 出演：佐久本嗣男、豊見城あずさ、清水由佳、新垣俊道、沖  
縄県立芸術大学琉球芸能専攻学生、与那国中学校郷土学習「棒座」・「舞  
踊」コースの生徒  
沖縄県立芸術大学スタッフ：波照間永吉、波平八郎、山田 聰、名護朝和、  
赤嶺 満、金城英子、上原幸枝、田里清子
2. 鎌倉新資料の調査、整理、記録、教育的活用研究  
[担当：芸術文化学部門、伝統工芸部門、伝統芸能部門]
  3. タイ・ラオスの伝統文化研究  
[担当：伝統工芸部門、伝統芸能部門]
    - a タイの織物調査・民族文化調査 2010年3月22日～29日
  4. 沖縄伝統文化研究資料の収集・データベース作成  
[担当：芸術文化学部門、伝統工芸部門、伝統芸能部門]

## (2) 芸術文化学部門

### 1. 地域文化の調査研究

- a 『おもうさうし』『琉球国由来記』の研究 [担当：波照間永吉教授]
- b 波照間島の伝統文化の調査研究 [担当：波照間永吉教授・川平成雄調査員・平良勝保調査員・西岡敏調査員・飯田泰彦調査員・照屋理調査員]

### 2. 『鎌倉芳太郎資料集（ノート篇）』編集

### 3. 沖縄芸術の美学的研究 [担当：喜屋武盛也准教授]

### 4. 沖縄文化の比較文化論的研究 [担当：波平八郎教授]

### 5. 沖縄県立芸術大学附属研究所文化講座「近代沖縄の大衆娯楽文化」[担当：波照間永吉教授]

【前期】第1回～第5回 2010年6月22日～7月21日

【後期】第6回～第11回 2010年10月6日～11月10日

※原則毎週水曜日、各回とも午後7時～午後9時。於：沖縄県立芸術大学附属研究所3階小講堂

第1回 2010年6月22日「近代沖縄の大衆娯楽文化総論」講師：波照間永吉  
(附属研究所教授)

第2回 2010年6月30日「村の娯楽文化(1) 村遊び」講師：大城 學  
(琉球大学教授)

第3回 2010年7月7日「村の娯楽文化(2) 三月遊び」講師：平良徹也  
(附属研究所共同研究員)

第4回 2010年7月14日「村の娯楽文化(3) 開牛」講師：宮城邦治（沖縄国際大学教授）

第5回 2010年7月21日「町の娯楽文化(1) 芸能①」講師：宜保榮治郎  
(国立劇場おきなわ常務理事)

第6回 2010年10月6日「町の娯楽文化(2) 芸能② モーアシビ（野遊び）」  
講師：大城 學（琉球大学教授）

第7回 2010年10月13日「町の娯楽文化(3) 映画」講師：山里将人（映画評論家）

第8回 2010年10月20日「那覇の娯楽 大正末から昭和初期の那覇の子供の遊び」講師：崎間麗進（芸能研究家）

- 第9回 2010年10月27日「民謡レコード」講師：大城一喜（元南風原文化センター職員）
- 第10回 2010年11月2日「相撲・空手」講師：宮城篤正（前沖縄県立芸術大学学長）
- 第11回 2010年11月10日「ハーリー・綱引き」講師：金城 善（糸満市役所商工観光課長）

5. おもろ研究会（平山良明代表）開催 [担当：波照間永吉教授]

### (3) 伝統工芸部門

1. 沖縄染織の研究 [担当：柳 悅州教授]
  - a 日本民藝館所蔵沖縄染織品調査（2010年8月・11月）
2. 織物技法研究 [担当：柳 悅州教授]
  - a 腰機の復元と紋織りの研究
  - b 腰機による苧麻の製織
3. タイ・ラオス織物文化研究 [担当：柳 悅州教授]
4. 鎌倉芳太郎紅型型紙の画像データベース作成と研究 [担当：柳 悅州教授]
5. 公開講座「織物製品開発（初級）」全8回 [担当：中嶋鉄利教授]

第1回 2010年7月12日「海外の商品動向」講師：山岡勢津子（県立芸大非常勤講師）

第2回 2010年7月13日「百貨店の商品動向」講師：山岡勢津子（県立芸大非常勤講師）

第3回 2010年7月28日「製品開発とは」講師：中嶋寿臣（有）中嶋プランニング

第4回 2010年7月29日「沖縄の商品動向」講師：中嶋寿臣（有）中嶋プランニング

第5回 2010年9月8日「市場調査と製品イメージ作り」講師：伊良波勲（沖縄県衣類縫製品工業組合）

第6回 2010年9月9日「商品企画と製作工程作り」講師：中嶋鉄利（県立芸大教授）

第7回 2010年10月12日「製品プランニング」講師：平良由乃（株）プラザハ

ウス代表取締役)

第8回 2010年10月15日 「製品プレゼンテーション」 講師：中嶋鉄利（県立芸大教授）

#### (4) 伝統芸能部門

1. 沖縄・奄美の民俗音楽の調査研究 [担当：久万田晋教授]
  - a 奄美大島の民俗音楽の調査研究（9月）
  - b 沖縄本島中部・北部のエイサーの調査研究（8月、9月）
2. 沖縄奄美の民俗音楽・芸能関係資料の収集 [担当：久万田晋教授]
3. 日本本土の音楽芸能文化の調査研究 [担当：久万田晋教授]
  - a 高知県の民俗芸能の調査・資料収集（6月、10月）
  - b 愛媛県の民俗芸能の調査・資料収集（6月）
4. アジア諸地域の伝統音楽芸能の調査研究
  - a インドネシア・バリ島の音楽芸能の調査研究 [担当：梅田英春准教授]
  - b ラオス南部の音楽芸能の調査研究 [担当：久万田晋教授]（2011年2月予定）
5. 文化講座
  - a 「バリ島のガムラン講座（初級）」 [担当：梅田英春准教授] 2010年6月全4回 実技 講師：梅田英春准教授
  - b 「バリ島のガムラン講座（中級）」 [担当：梅田英春准教授] 2010年11月全5回 実技 講師：梅田英春准教授
  - c 「琉球芸術の復元」（総合教育科目「沖縄学」と共催）  
[担当：久万田晋教授] 全14回

第1回 6月3日 「御冠船躍の復元」 講師：板谷 徹（音楽学部教授）

第2回 6月10日 「歴史史料による入子躍の復元」 講師：金城 厚（音楽学部教授）

第3回 6月17日 「御座楽の復元」 講師：比嘉悦子（てだこホール館長）

第4回 6月24日 「琉球古典音楽の復元」 講師：大湾清之（音楽学部教授）

第5回 7月1日 「首里城の変遷と復元」 講師：安里 進（音楽学部教授）

第6回 7月8日 「琉球・沖縄の金工品－失われた技術の復元－」 講師：

粟国恭子（附属研究所共同研究員）

- 第7回 7月15日 「琉球国王の肖像－御後絵の復元－」講師：佐藤文彦  
(美術工芸学部非常勤講師)
- 第8回 10月7日 「琉球国王の冠の復元」講師：祝嶺恭子（附属研究所客員教授）
- 第9回 10月14日 「腰機による紋織の復元」講師：柳 悅州（附属研究所所長）
- 第10回 10月21日 「知花花織の復元」 講師：柳 悅州（附属研究所所長）
- 第11回 11月11日 「琉球から沖縄の服飾史」講師：与那嶺一子（沖縄県立博物館）
- 第12回 11月18日 「琉球国時代の漆文化」講師：宮里正子（元那覇市歴史博物館）
- 第13回 11月25日 「琉球国時代の陶磁器」講師：島袋常秀（美術工芸学部教授）
- 第14回 12月2日 「型紙にみる王府時代の紅型」講師：名護朝和（美術工芸学部講師）

## II 主要研究業績

### 1) 研究所員主要研究業績（2010年1月～12月）

- 1. 著書・編著
- 2. 論文
- 3. 作品発表・公演
- 4. 研究発表
- 5. 解説等
- 6. 講演・放送
- 7. その他

### 2) 助成研究

- 1. 平成21年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究
  - a 研究代表者となっているもの
  - b 研究分担者となっているもの
- 2. 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成金、沖縄県立芸術大学教育研究支援資金
- 3. その他

## (1) 研究所長

柳 悅州（教授、専任教員）

- 1) 2. 「日本民藝館所蔵久米島織物について」特別企画展図録『久米島紬－未来への想い－』久米島自然文化センター pp.46-53 2010年2月
  3. 帯「ナツメヤシ」第84回《国展》国立美術館 2010年5月
  4. 講義「沖縄の染織」「ラオスの染織」タイ・ウボン ラチャタニー大学美術デザイン学部 2010年3月25日
  4. 講演「民藝と私の仕事」タイ・ウボン ラチャタニー大学メコン流域文化研究所 2010年3月26日
  4. 「むしろ織について」沖縄染織研究会 2010年7月16日
  4. 「腰機による紋織の復元」沖縄県立芸術大学附属研究所文化講座「沖縄学 琉球芸術の復元」 2010年10月14日
  4. 「沖縄の織物の復興と展開」沖縄県立芸術大学附属研究所文化講座「沖縄学 琉球芸術の復元」 2010年10月21日
  5. 沖縄県立博物館ものづくりの知恵を学ぶ体験プログラム「布をつくろう」講師 2010年2月20日
  5. 公開講演「アジアからみた沖縄の染織」沖縄文化協会2010年度公開研究発表会（沖縄県立芸術大学附属研究所） 2010年7月18日
  7. 「手仕事の現場から」柳宗悦生誕120周年記念シンポジウム報告 『民藝』685号（日本民藝協会） pp.28 2010年1月
  7. 「審査委員講評」平成21年度日本民藝館展 『民藝』686号（日本民藝協会） pp.20-22 2010年2月
  7. 「織遊び教室」講師：「沖縄県立芸術大学移動大学国頭村奥大会」2010年2月21日
  7. 審査と講評「日本民藝館展－新作工藝公募展－」日本民藝館 2010年12月
- 2) 1. b 基盤研究（B）「倉芳太郎資料の画像データベース構築・公開とその応用的研究」（研究代表者：波照間永吉〈附属研究所教授〉）
  2. 平成21年度沖縄県立芸術大学教育研究支援資金「移動大学の実施に関する実践的研究」プロジェクトリーダー

## (2) 芸術文化学部門

波照間永吉（教授、専任教員）

- 1) 1. 『琉球・沖縄芸能史年表』(第6集) (共編) 国立劇場おきなわ 2010年3月24日
  1. 『琉球・沖縄芸能史年表 (古琉球～近代篇)』(共編) 国立劇場おきなわ 2010年3月31日
  2. 「後田多敦著『琉球の国家祭祀制度－その変容・解体過程－』」『沖縄タイムス』2010年1月31日
  2. 「高橋恵子著『沖縄の年中行事 方法と供え物 御願のゲイス』」『沖縄タイムス』2010年2月13日
  2. 「碑文とオモロからみる古琉球の王府祭儀」『沖縄県史』(各論編3 古琉球) 沖縄県教育委員会 2010年2月26日 pp511-526
  2. 「琉球・沖縄芸能史年表 (戦後篇) 総説」『琉球・沖縄芸能史年表』(第6集) (共編) 国立劇場おきなわ 2010年3月24日 pp 3-6
  2. 「オモロにうたわれた南城市」『南城市史』(総合版〔通史〕) 南城市教育委員会 2010年3月31日 pp92～115
  2. 「八重山の本－八重山とその研究を知る本－」『沖縄タイムス』2010年6月28日
  2. 「『琉球・沖縄芸能史年表 (古琉球～近代篇)』を編集して」『沖縄タイムス』2010年7月12日
  2. 「八重山の御嶽とその歴史的文化的景観」『沖縄・八重山文化研究会会報』(第216号) 沖縄・八重山文化研究会 2010年11月21日
  2. 辞典項目「ウシデーク」「クイチャー」「組踊り」「チョンダラー」「沖縄民謡」「南島歌謡」『民俗小事典 神事と芸能』吉川弘文館 2010年9月30日
  2. 「芸術教育の現状と展望－沖縄県立芸術大学」『日中芸術教育シンポジウム』東京芸術大学 2010年10月 pp47-48
  4. 「文献に見られるウタキの植物と信仰」アジアの鎮守の杜の持続保全の国際シンポジウム“消えゆくリュウキュウマツを救え” 2010年3月12日(於：南城市)

4. 「文献に見られるウタキの植物と信仰－八重山の御嶽の保全」アジアの  
鎮守の杜の持続保全の国際シンポジウム“消えゆくリュウキュウマツを救  
え” 2010年3月13日（於：石垣市）
4. 「近代沖縄の大衆娯楽文化総論」沖縄県立芸術大学附属研究所公開文化  
講座「近代沖縄の大衆娯楽文化」第1回 2010年6月22日
4. 「『古事集』－『琉球国由来記』と『琉球国旧記』の間にあるもの－」沖縄  
言語研究センター研究発表会 2010年7月3日（於：琉球大学）
4. 「八重山からみる宮古の文化」宮古の自然と文化を考える会 2010年7  
月24日（於：久茂地公民館）
4. 「琉球・沖縄の芸能史から学ぶ」琉球舞踊研修会講話 2010年8月26日  
(於：国立劇場おきなわ)
4. 「御嶽の森の保全と歴史的文化的景観」日本景観学会石垣島大会「八重  
山の自然保護と景観形成」 2010年8月28日（於：石垣市大川公民館）
4. 「古琉球の“チヂウリ（憑霊）”」2010年度奄美・沖縄民間文芸学会シンポ  
ジウム「シャーマニズムと神歌」 2010年9月23日（於：沖縄国際大学）
4. 「おもろに謡われた浦添」2010年度浦添市立図書館沖縄学講座“うらそえ  
再発見”「浦添の歴史と文化」 2010年10月16日（於：浦添市図書館）
4. 「八重山の御嶽とその歴史的文化的景観」沖縄・八重山文化研究会10月  
例会 2010年10月17日
4. 「『おもろさうし』を学ぶ」浦添歯科医師会歯立会講話 2010年10月28日
4. 「沖縄文化の個性と美しさ」第14回近畿大学九州短期大学連携校研修会  
2010年11月12日
4. 「八重山からみる宮古の歴史」早稲田大学総合講座“沖縄学”2010年後期  
2010年11月19日
7. 「具志 忍さんへの期待－『若華の美風～華のともえ～』によせて－」  
『若華の美風～華のともえ～』琉球舞踊太圭流 2010年9月18日
7. 「あとがき」『琉球・沖縄芸能史年表（古琉球～近代）』（共編）国立劇場  
おきなわ 2010年3月31日 pp1288-1290

※平成21年度補遺

4. 「〔報告〕芸術教育の現状と展望－沖縄県立芸術大学」日中芸術教育シン

ポジウム（主催：東京芸術大学・精華大学美術院〔中国〕）2009年12月22日  
北京・精華大学美術院

- 2) 1. b 基盤研究（B）「倉芳太郎資料の画像データベース構築・公開とその応用的研究」（研究代表者：波照間永吉）
2. 平成22年度沖縄県立芸術大学教育研究支援資金「移動大学の実施に関する実践的研究」（プロジェクト・リーダー：柳悦州〈附属研究所長〉）

波平 八郎（教授、兼任教員）

- 1) 2. 「『手水の縁』のモチーフ」『沖縄県立芸術大学紀要』18号（沖縄県立芸術大学）第18号 2010年3月23日 pp57-72
7. 看護管理者教育「ファースト・レベル」研修講師（沖縄県看護協会）
- 2) 1. b 基盤研究（B）研究課題番号：19320028 「鎌倉芳太郎資料の画像データベース構築・公開とその応用的研究」（研究代表者：波照間永吉〈附属研究教授〉）
1. b 基盤研究（C）研究課題番号：22520146 「20世紀沖縄の芸術諸領域の文化論的研究」（研究代表者：久万田晋〈附属研究教授〉）

喜屋武盛也（准教授、兼任教員）

- 1) 2. “‘The Exhibition of Japanese Art Treasures’ and Okinawa,” *The Journal of Asian Arts & Aesthetics*, Vol.3. 2009, pp.73-76
4. 「〈象徴形式の哲学〉の形成と感性論」第82回九州芸術学会 御花史料館（柳川市）、2010年7月3日
4. “Aesthetic Space and Style”: The 18th International Congress of Aesthetics, in Beijing University (Beijing, China), August 12th 2010. (第18回国際美学会議 北京 2010年8月)
5. 「佐々木吉三郎『教育的美学』における芸術教育の思想」『美術教育』第293号 日本美術教育学会 2010年3月31日発行 pp.108-09 (研究発表報告)
5. 「「琉球絵画」展によせて」『デアルテ』第26号 九州芸術学会 2010年

3月31日発行 p.86

6. 「神話的思考と芸術」 沖縄県立芸術大学美術工芸学部・芸術学専攻教養講座 2010年10月14日（沖縄県立芸術大学）
7. 「名作鑑賞教室」 講師：「沖縄県立芸術大学移動大学国頭村奥大会」  
2010年2月21日（国頭村立奥小学校）
- 2) 1. a 若手研究 (B) 「カッシーラー哲学の形成と「空間」の問題」  
1. b 基盤研究 (A) 「「生活場所 (ビオトープ)」の美学——自然・環境・美的文化」(研究代表者：西村清和)
1. b 基盤研究 (C) 「20世紀沖縄の芸術諸領域の文化論的研究」(研究代表者：久万田晋 (附属研究所教授))
2. 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金「20世紀芸術思想史の再検討」(プロジェクトリーダー：喜屋武盛也)

### (3) 伝統工芸部門

島袋 常秀 (教授、兼任教員)

- 1) 3. 「拔絵草文皿」 他2点 10やちむん展 読谷村立美術館 2010年2月
3. 「拔絵草文皿」 沖展 浦添体育館 2010年3月
3. 「鉄絵草文皿」 国展 国立新美術館 2010年4月
3. 「赤絵草文皿」 沖展新作展 読谷村立美術館 2010年10月
7. 「琉球国時代の陶器」 沖縄県立芸術大学附属研究所文化講座「沖縄学 琉球藝術の復元」 2010年11月25日
7. 「陶芸教室」 講師：「沖縄県立芸術大学移動大学国頭村奥大会」 2011年  
2月21日（於：奥小学校）
7. 「野焼教室」「土器作り教室」 講師：「沖縄県立芸術大学移動大学 in どうなん」 2010年12月23日～26日（於：与那国小学校）

名護 朝和 (講師、兼任教員)

- 1) 3. 型染屏風作品「滑走」、型染掛軸「朱花」他4作品を加えて個展《名護朝和 染色作品展》ギャラリー猫龜屋 2010年2月
3. 型染掛軸作品「蒼花」 日本テキスタイルカウンシル《テキスタイルの

- 未来形》東京都六本木アクシスギャラリー 2010年7月
3. 型染掛軸作品「アフタモト」《新匠工芸会展》京都市美術館 2010年11月
6. 「型紙にみる王府時代の紅型」沖縄県立芸術大学附属研究所文化講座  
「沖縄学 琉球芸術の復元」第11回 2010年12月2日
7. 「紅型染」研究発表および制作について 第67回沖縄染織研究会 2010年9月17日（於：附属研究所 AV 講義室）
- 2) 2. 「蒼花」《沖縄県立芸術大学移動大学inどうなん教員展》2010年12月  
(於：与那国小学校)

#### (4) 伝統芸能部門

久万田 晋（教授、専任教員）

- 1) 4. 研究発表「復帰前沖縄における米軍基地内での音楽活動」 科学研究費助成研究合同研究会（基盤研究B「地理思想および社会思想としての「郷土」に関する研究」<神戸大学>、挑戦的萌芽研究「沖縄の都市空間の文化論的研究」<沖縄県立芸術大学>）2010年3月9日 沖縄県立芸術大学附属研究所
5. 「Islands power～黒潮が繋ぐ島々の古謡～によせて」公演 <Islands power～黒潮が繋ぐ島々の古謡～>パンフレット 2010年3月13日 浦添市てだこホール
6. テレビ放送出演・解説「全島青年エイサーまつり」（90分番組）2010年9月25日 沖縄テレビ放送
7. 企画・監修「Islands power～黒潮が繋ぐ島々の古謡～」2010年3月13日 浦添市てだこホール
7. 企画・監修「山内盛彬生誕120周年記念コンサート～古謡と沖縄音楽の近代化～」2010年3月20日 浦添市てだこホール
7. 東洋音楽学会関西支部定例研究会特別セッション「沖縄と東アジアの戦中・戦後の社会とメディアをめぐって」にコメンテーターとして出演  
2010年7月10日 京都市：京都市立芸術大学

- 2) 1. a 基盤研究 (C) 「20世紀沖縄の芸術諸領域の文化論的研究」 (研究代表者:久万田普)
1. b 基盤研究 (B) 「鎌倉芳太郎資料のデータベースの構築・公開とその応用的研究」 (研究代表者:波照間永吉 〈附属研究所教授〉)
1. b 基盤研究 (B) 「沖縄奄美民俗音楽資料のデジタル化と民俗音楽の変容に関する歴史的研究」 (研究代表者:金城厚 〈音楽学部教授〉)
1. b 基盤研究 (C) 「沖縄エイサー芸能の生成過程の解明—手踊りエイサーの様式性に着目して—」 (研究代表者:酒井正子(川村学園女子大学))
2. 平成22年度沖縄県立芸術大学教育研究支援資金「移動大学の実施に関する実践的研究」 (プロジェクト・リーダー:柳悦州 〈附属研究所長〉)

梅田 英春 (准教授、兼任教員)

- 1) 2. 「バリ舞踊レゴン・クラトンにみるインドネシアの文化政策」 皆川厚一編『インドネシア芸能への招待——音楽・舞踊・演劇の世界』東京堂出版 2010 pp.155-174。
2. 「バリにもたらされた大正琴——タバナン県プジュンガン村のノリン」 『MOUSA』11号 沖縄県立芸術大学音楽学部音楽学専攻 2010 pp.71-83。
3. 「インドネシア・バリ島の影絵芝居ワヤン・クリットとガムラン」 人形影絵遣いダランとしての出演 名古屋市東文化小劇場 2010年3月13日
3. 「インドネシア・バリ伝統影絵芝居“ワヤン”ワークショップ&上演」 人形影絵遣いダランとしての出演 沖縄市銀天街商店街 2010年3月21日
3. 沖縄国際アジア音楽祭 musix 「アジア伝統音楽の夕べ」 ガムランの演出・出演 パレット市民劇場 2010年3月24日
3. 2010年国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ キジムナーフェスタ2010 「バリ島の仮面劇～ドゥコット魔王の物語」企画・構成・演出。出演 2010年7月23日～25日
3. 新作バリ舞踊公演「一角仙人の物語」人形影絵遣いダランとしての出演 足立区花畠公園桜花亭 2010年8月10日
4. 「バリ島の社会主义アリズム舞踊に対する再評価」日本音楽学会第61回大会 愛知芸術文化センター 2010年11月7日

4. 「バリ島の大正琴」 日本音楽学会第100回中部支部例会 名古屋芸術大学  
2010年12月13日
  5. 「文化政策が創りだしたバリ舞踊の姿」『出版ニュース』2208号 2010  
p.41。
  6. 「インドネシア・バリ島の芸術文化政策」放送大学大学院文化科学研究所  
『世界の芸術文化政策』
  6. 「バリ島のガムラン講座 初級」 2010年6月14日～7月12日 全4回  
平成22年度沖縄県立芸術大学附属研究所文化講座
  6. 「バリ島のガムラン講座 中級」 2010年11月8日～12月6日 全4回  
平成22年度沖縄県立芸術大学附属研究所文化講座
- 2) 1. a 基盤研究C「インドネシア地方分権下のバリにおける文化復興運動  
と文化政策にみる芸能の変容」(研究代表者：梅田英春)
1. b 基盤研究C「楽器におけるわざ学の伝承とグローバリゼーション」  
(研究代表者：田中多佳子)
1. b 挑戦的萌芽研究「音響解析を用いたインドネシア・バリ島のガムランの変遷」(研究代表者：塩川博義)
1. b 基盤研究C「20世紀沖縄の芸術諸領域の文化論的研究」(研究代表者：久万田晋(附属研究所教授))
3. 国立民族学博物館連携研究員(2010年9月～ )

比嘉 康春(教授、兼任教員)

- 1) 2. 「上原直彦著『琉歌百景』」『琉球新報』 2010年5月30日
3. 第63回「NHK 沖縄の歌と踊り」舞踊地謡/歌三線 読谷村文化センター鳳ホール 2010年1月23日
3. 「琉球舞踊太圭流福岡大濠公園能楽堂琉球舞踊公演」舞踊地謡/歌三線 福岡大濠公園能楽堂 2010年3月5日
3. 沖縄タイムス社主催「宮城幸子顕彰公演」舞踊地謡/歌三線 国立劇場おきなわ 2010年3月14日
3. 「琉球舞踊太圭流琉球舞踊佐世保公演」舞踊地謡/歌三線 佐世保市民会館 2010年5月3日

3. 「琉球舞踊道扇流武富美智子独演会」 舞踊地謡/歌三線 国立劇場おきなわ 2010年5月29日
3. 国立劇場おきなわ自主企画公演 大城立裕新作組踊「今帰仁落城」 音楽担当 2010年9月11日、12日
3. 「琉球舞踊真踊流喜納幸子・かおり親子リサイタル」 舞踊地謡/歌三線 国立劇場おきなわ 2010年11月20日
3. 国立劇場おきなわ研究公演 沖縄芝居「執心鐘入縁起」 音楽担当 2010年11月27日、28日
3. 「琉球舞踊真踊流安仁屋智永子独演会」 舞踊地謡/歌三線 国立劇場おきなわ 2010年12月12日
3. 「琉球立舞踊太圭流皆川律子独演会」 舞踊地謡/歌三線 国立劇場おきなわ 2010年12月23日
6. 浦添市てだこ市民大学講座「琉球古典芸能の概論」 講師 浦添市教育委員会 2010年10月20日
7. 沖縄県文化振興会主催第6回「おきなわ文学賞」 琉歌部門審査員 沖縄県文化振興会 2010年10月23日